

# 要 請 書

## 中部市町村会

宜野湾市長 松川 正則	嘉手納町長 當山 宏	中城村長 浜田 京介
浦添市長 松本 哲治	西原町長 崎原 盛秀	沖縄市長 桑江 朝千夫
うるま市長 中村 正人	北谷町長 渡久地 政志	読谷村長 石嶺 傳實
北中城村長 比嘉 孝則		

令和5年5月31日

国土交通大臣  
齋藤 鉄夫 殿

中部市町村会  
会長 松川 正則

## 沖縄県中部地域の国土交通行政に係る要請について

謹啓、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、平素は、沖縄県の振興発展に深いご理解とご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

中部市町村会は、沖縄市、うるま市、浦添市、宜野湾市、北谷町、嘉手納町、西原町、読谷村、北中城村、中城村の10市町村で構成されております。

中部地域の面積は279.65km<sup>2</sup>ですが、嘉手納飛行場、嘉手納弾薬庫地区、普天間飛行場、キャンプコートニー、キャンプマクトリアス、キャンプシールズ、天願栈橋、浮原島訓練場、ホワイト・ビーチ地区、津堅島訓練場、泡瀬通信施設、キャンプ桑江、キャンプ瑞慶覧、トリイ通信施設、陸軍貯油施設、牧港補給地区(キャンプキンザー)などにみられますように中部地域の約25%が米軍施設提供用地で占められております。この広大な基地は、地域経済のみならず、地域住民の生活や文化面においても大きな影響を与えております。

また、中部は国際色豊かな地域であると共に、世界30余国の人々が生活するなど異文化との融合により多彩な音楽・ファッション・グルメなど個性的な文化を創出し、中城城跡、勝連城跡、座喜味城跡の世界遺産群や闘牛、エイサーなどの伝統芸能・文化資源に恵まれた地域であります。

このような中、道路及び湾港等は、県民の日常生活や産業経済活動を支援し、地域の振興発展と活性化を促進する上で、欠くことのできない社会基盤であります。

つきましては、沖縄県中部地域の国土交通省事業の整備促進には、地域住民が熱望しており、地域の振興発展と活性化を促進するため、下記事項の実現方について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

### 記

- 一、中部東道路の整備及び(仮称)うるまICの設置について(うるま市)
- 一、中城湾港新港地区東ふ頭岸壁の延伸整備の早期実現について(うるま市)
- 一、(仮称)池武当インターチェンジの令和6年度事業化について(沖縄市)

- 一、胡屋地区交通結節点の早期整備について(沖繩市)
- 一、国道329号沖繩バイパスの整備について(沖繩市)
- 一、港湾等の整備促進について(沖繩市)
- 一、東部海浜開発事業「潮乃森」について(沖繩市)
- 一、沖繩西海岸道路の建設整備推進について(宜野湾市)
- 一、浦添第一防波堤等の早期整備による西海岸開発促進について(浦添市)
- 一、宜野湾横断道路東側ルート及び中城ICの設置(仮称)連結道路の早期事業化について(中城村)
- 一、国道329号西原道路の早期完成及び延伸について(中城村)
- 一、(仮称)沖繩読谷線について(読谷村)
- 一、国道58号の慢性的な渋滞解消に向けた具体的な取り組みについて(読谷村)
- 一、都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業の事業期間延長について(読谷村)
- 一、国道58号北谷拡幅の整備推進について(北谷町)
- 一、土地区画整理事業への安定的な予算確保について(西原町)